

1 ACTION 滑川市主催の婚活イベントを開催



「社会人になってから出会いが少なくなったなあ…」 「学生時代は部活動や学園祭の準備など、仲良くなる機会が沢山あったけど…」 という独身の方、実は多いのではないのでしょうか？婚活イベントは世の中に数多くありますが、お見合いパーティーなど1回限りの企画が主流。「一度会っただけじゃ決められない!」「もっとじっくり相手を見たい!」という声も聞かれます。

そこで、滑川市では固定メンバーの独身男女が、継続的に集まって活動し、自然と交流が深まる「サークル活動」の様な婚活イベントを計画しています。

活動内容は、まちおこしにつながるグルメやスイーツなどの開発や、『キラリングルメの森（10月下旬開催予定）』での出店のほか、楽しいレクリエーションも予定しています。参加者の希望で、計画にアレンジを加えることも想定した「あなたがつくる」婚活イベントです！詳細が決まり次第、市のホームページなどでお知らせします。婚活に関心のある方、まだ関心はないけど「なんだか楽しそう!」という皆さん！企画政策課（内線223）までお問い合わせください！

- スケジュール □8月上旬…募集締め切り
□8月中旬～10月中旬…メンバー初顔合わせ、グルメ・スイーツ開発、東福寺野自然公園パークゴルフ&BBQ大会&ドキドキ宿泊学習などを予定
□10月下旬…キラリングルメの森での出店、打ち上げ慰労パーティー
- 対象者 市内在住・在勤の20～40歳の独身男女や市外在住の女性（予定）
- 参加費 未定（レクリエーション時の飲食費用など）
- その他 活動を通じて成婚に至り、滑川市で住むカップルへの特典を予定

2 ACTION 婚活イベントの費用を助成

市内で開催される「婚活イベント」など、独身男女への出会いの機会提供や、結婚のきっかけづくりに役立つ事業の開催に要する経費を助成します。

- 助成金額 1事業につき限度額20万円（1団体につき1回/年度）
- 対象団体 滑川市で主たる活動を行う団体や、その他市長が適当と認める団体
- 補助対象事業 20歳以上の独身男女20人以上（半数以上が市内在住または在勤者）が参加する事業

「海見える婚活パーティ in パノラマレストラン光彩」

とき 7月18日(土) 17:30～
ところ パノラマレストラン光彩
(ほたるいかミュージアム光彩)
会費 男性5,000円 女性1,000円
募集人数 20～45歳までの男女各30人
申込期限 7月12日(日) ※定員に達し次第終了
申込方法 メールまたは電話にてお申し込みください。

申込み・問合せ先
パノラマレストラン光彩 ☎476-1370
メール kousai-konkatu@hotaruikamuseum.com



皆川愛さん

宮本岳史さん

「市長と語る会（春の部）」を開催しました

4月27日から5月27日にかけて、市内9地区で、市民の皆さんと市長、市職員らが意見交換する「市長と語る会」を開催しました。

3月14日の北陸新幹線開業後初の「語る会」ということもあり、観光振興や定住促進について特に多くのご質問・ご提言を頂きました。会場での質疑応答の内容を一部お伝えします。

※地区ごとの詳細な内容は、市のホームページに掲載しています。

◆ほたるいか海上観光の今後について

滑川の観光の目玉「ほたるいか海上観光」だが、北陸新幹線開業後初のゴールデンウィークというタイミングで観光船が故障してしまっただことは残念に思う。来年以降、船はどうするのか。

「ほたるいか海上観光」は滑川の観光の「生命線」であり、来年以降の再開に向け、船の確保が緊急課題です。船の新造あるいは状態の良い中古船の買い入れなどにより新たな

船を確保します。また、滑川沖合から立山連峰を眺める富山湾岸クルージングを検討するなど、観光船の年間を通じた利用や、観光客の呼び込みに努めます。

◆人口減少対策と定住促進策について

県内の人口は、舟橋村を除いて軒並み減少が続いている。滑川市は減少率が最も小さい部類だという肯定的な見かたもあるが、減少が続いている以上は楽観視できない。郷土の未来を支える将来人口確保に向け、本腰を入れた対策が必要ではないか。

人口減少対策は全国の自治体が抱える課題であり、県内でも人口確保に向けた定住促進策を巡り、都市間競争が激化しています。

本市では「子ども第一主義」に基づく各種の子育て支援策などが功を奏し、子育て世代を中心にじわりじわりと転入者が増えています。定住支援策を更に充実させると同時に「子どもを産み育てやすい」「住みよい」滑川を市外・県外に向けて一層PRします。

◆地方創生について

政府の肝いりで「まち・ひと・しごと創生本部」が設置され、国や全国の自治体が「東京一極集中」や「地方の衰退」といった課題に対処する地方創生事業に取り組んでいる。滑川市の取り組み状況を知りたい。また、役人だけで計画・事業を進めず、市民目線を取り入れてほしい。

本市における「地方創生」の取り組みとして、平成26年度3月補正予算と平成27年度当初予算をもとに、企業立地の推進や子育て支援策の充実を図り、労働者や子育て世代の転入増、企業からの固定資産税・法人税の増収につなげる方針です。

また、本年10月までに滑川市版総合戦略を策定し、平成28年度予算に反映します。戦略策定の会合には有識者や専門家に加え、市民活動団体の方々や、公募で選ばれた市民の皆さんに参加いただくほか、「市長と語る会」で寄せられたご意見なども取り入れる方針です。

このほか、
◆富山地方鉄道の駅設備の充実
◆鳥獣被害対策
などに関し、たくさんの貴重なご意見をいただきました。

7月8日から夏の部（対象者別）を開催！

幅広い層の方々との意見交換するため、青壮年や小中学生保護者、乳幼児・園児保護者、女性といった対象者別の「市長と語る会」を7月8日(水)から27日(月)まで、全5回開催します。皆さんのご参加をお待ちしています！



- ① 7月8日(水) 午後7時～
対象者 滑川中学校区小中学生保護者
ところ 滑川中学校
 - ② 7月12日(日) 午前10時～
対象者 乳幼児・園児保護者
ところ 子ども図書館
 - ③ 7月12日(日) 午後2時～
対象者 女性
ところ 市民交流プラザ
 - ④ 7月15日(水) 午後7時～
対象者 早月中学校区小中学生保護者
ところ 早月中学校
 - ⑤ 7月27日(月) 午後7時～
対象者 青壮年
ところ 市民交流プラザ
- ▼問合せ先
企画政策課（内線223）